武豊町
提案型協働事業
令和4年継続取組み

1.提案事業名称
「武豊町水害ハザードマップに基づく避難行動の周知事業」

1.実 施 期 間
令和4年4月1日～令和5年1月31日

1.事業取組団体名
武豊町防災ボランティアの会

説明時間１0分に非表示

2.該当する町の施策方針

まちづくり目標
災害に強く、安全安心に暮らせるまち

3.解決に向けて取組む地域課題

継続事業3年目

令和3年策定した「武豊町水害ハザードマップ」に記載されている
内水・及び外水浸水予想図、土砂災害警戒区域図を考慮して、
避難の必要性と自宅避難か自宅外避難かを認識する必要がある。
百年千年一の想定による避難行動が取れる図上訓練が出来てない。

4.協働対象部署

防災交通課・各区自主防災会・学校教育課（武豊町教育委員会）

5 事業の内容等

(1)事業内容と方法

(1)内　容 ：①水害及び土砂災害リスクのある地区からの避難について
水害ﾊｻﾞｰﾄﾞﾏｯﾌﾟと自宅の防災ｶﾙﾃから、災害ﾜｰｸｼｰﾄを
作成することで戸別避難とﾀｲﾐﾝｸﾞを認識する。
②地区防災計画「水害避難への理解向上」に寄与する。
③防災授業として取組みして子供と保護者にも周知する。

(2) 実施場所

(2)実施場所：地区公民館等指定会場と町内中学校

(3) 対象者（人数等具体的に）

(3)対 象 者：町内18区住民と希望団体、中学1年生2校で350名

(4) 事業PRの方法

(4)事業PR ：自主防災連絡会で各区長、各区防災リーダーに取組み
方法など説明し、避難行動ﾀｲﾑﾗｲﾝの大切さを普及する。
学校防災で水害避難取組みをすることで、子供を通じて
保護者にも避難行動と避難ﾀｲﾑﾗｲﾝの大切さを認識頂く。

(5) その他

(5)その他

6 事業実施により期待される効果

近年起こりうる大水害時の避難路確認を行うことにより、
迅速に適切な避難行動をとることが出来る。

7　事業の特徴

自宅の災害リスクを検証し、避難先と避難経路の危険カ所を顕在化させる事で、地区ごとの避難行動の安全性、実効性を高め備える。
対象を地域住民（大人）だけでなく、子供達と保護者に周知することで地域防災力の強化育成となると考えている。
避難行動のパッケージ化で避難タイムラインの認識と感度を高める。

8　今後の事業ビジョン

区防災訓練で水害図上訓練と地域防災点検を実施して周知する。

学校と調整し、防災教育の一環として継続的に水害避難の周知を図る。

9　他の交付金等

なし

10　その他

協働事業対象部署に加え、町内自主防災会との連携も予定している。

別紙３　（様式第１号・様式第５号添付用）

提案型協働事業収支予算書

団体名　　　　　武豊町防災ボランティアの会

収　入　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

科　　目		金　　額	内　　訳
1	町交付金	200,000	内訳は下記申請の通り
2	団体負担金	0	
計		200,000	

支　出　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

	科　　目	金　　額	内　　訳
1	需用費	180,000	・DIG研修用啓発資料製作紙と印刷カラーインク代＝20,000円
			・災害ﾜｰｸｼｰﾄと防災ｶﾙﾃ等配布12000枚×＠6円＝72,000円
			・防災交通課拡大地図製作費８８０枚のインクと紙代＝88,000円
		20.000	各区検証DIGｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ時のコロナ感染症対策アルコール製剤10Ｌ×20,000円
2	団体負担金	0	
計		200,000	

※　交付金を申請する事業に係る収支予算だけ記載してください。

提案型協働事業　地域課題想定

豪雨災害・温暖化により雨の降り方が変って来た。

・千年一・豪雨災害に備え・わが家の災害リスクを点検する。

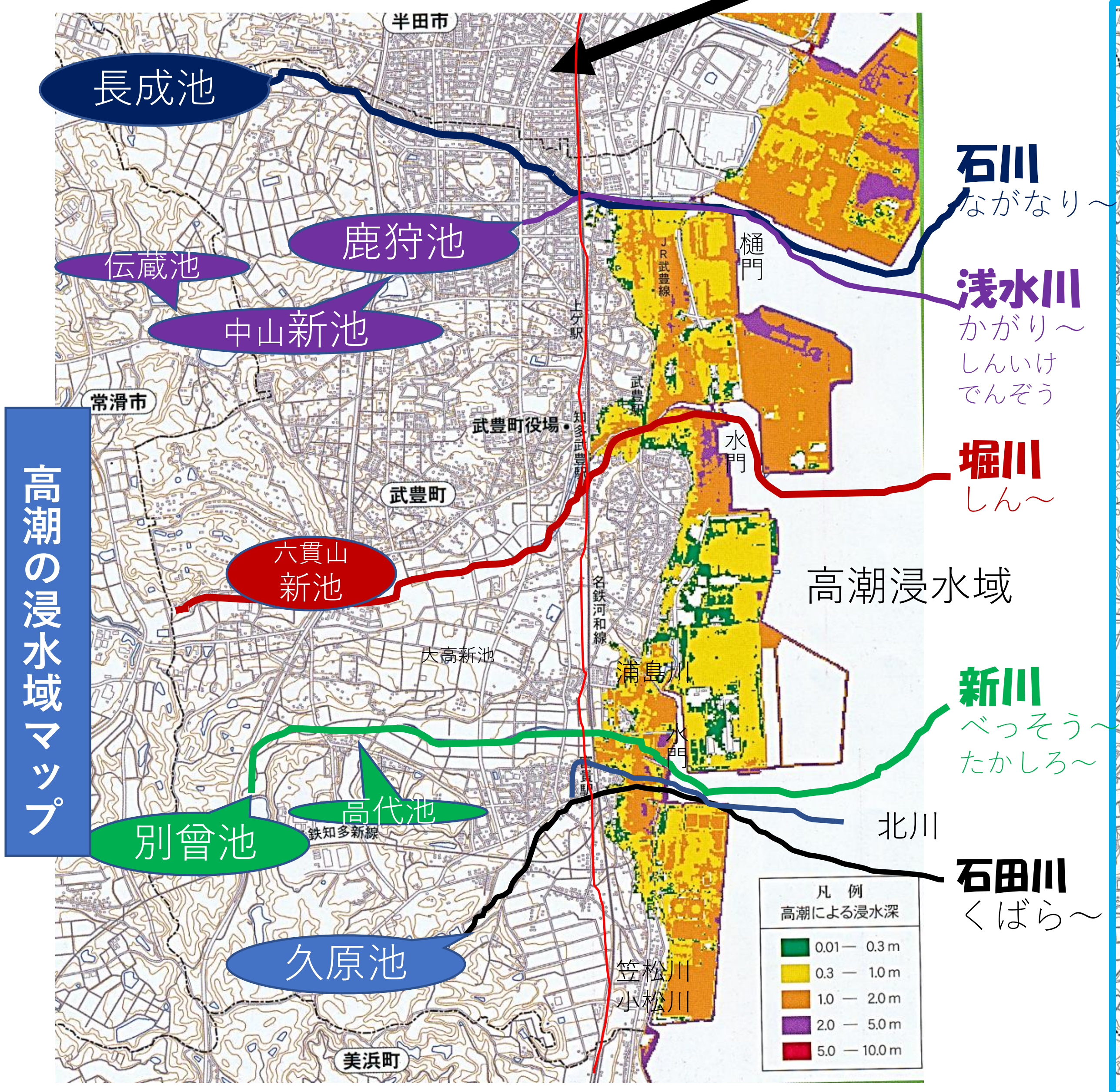
・避難行動（避難先・避難路・避難スィッチのタイムラインを認識）

・理論上最大想定される836mm/24時間に降ったら地域はどうなる。

線状降水帯発生は気象庁より「顕著な大雨に関する情報」の呼びかけがある

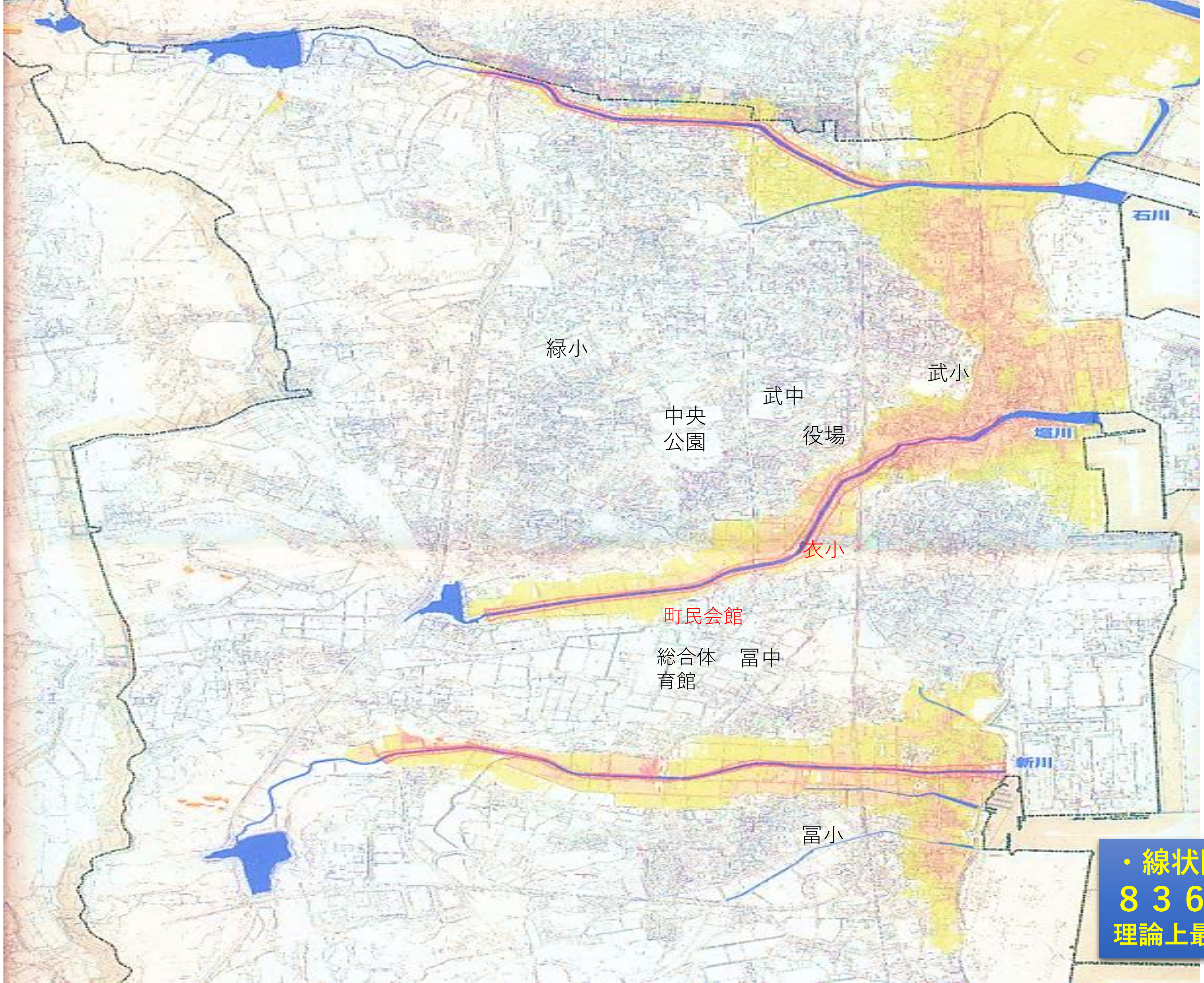
（事例として:平成12年東海豪雨365mm/短時間降雨、**阿久比町では622mm/短時間降雨**）

では、武豊町河川監視・池と川氾濫は？　・津波浸水・マップ



全戸配布した県管轄河川の災害想定

河川浸水防災マップ



・線状降水帯発生
８３６mm/24時間
理論上最大想定時の被害

豪雨災害リスク・氾濫・洪水〈内水・土砂災害〉対策
浸水地域・河岸浸食・浸水持続時間を考え備える。

課題の武豊町水害ハザードマップ

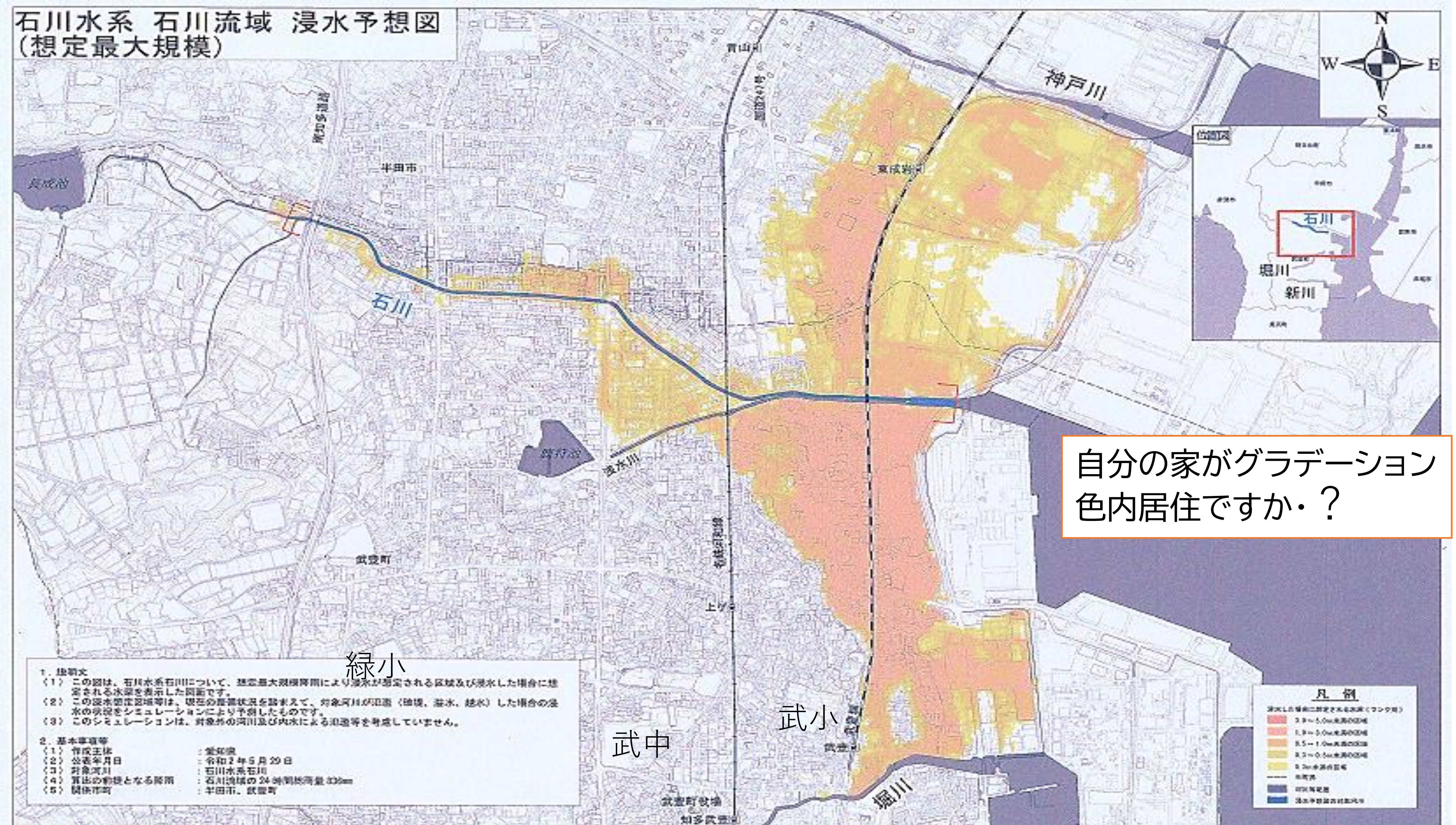
大雨による災害

堀川で想定されている**河岸浸食例**

河岸の崩落により壊れたガードレール

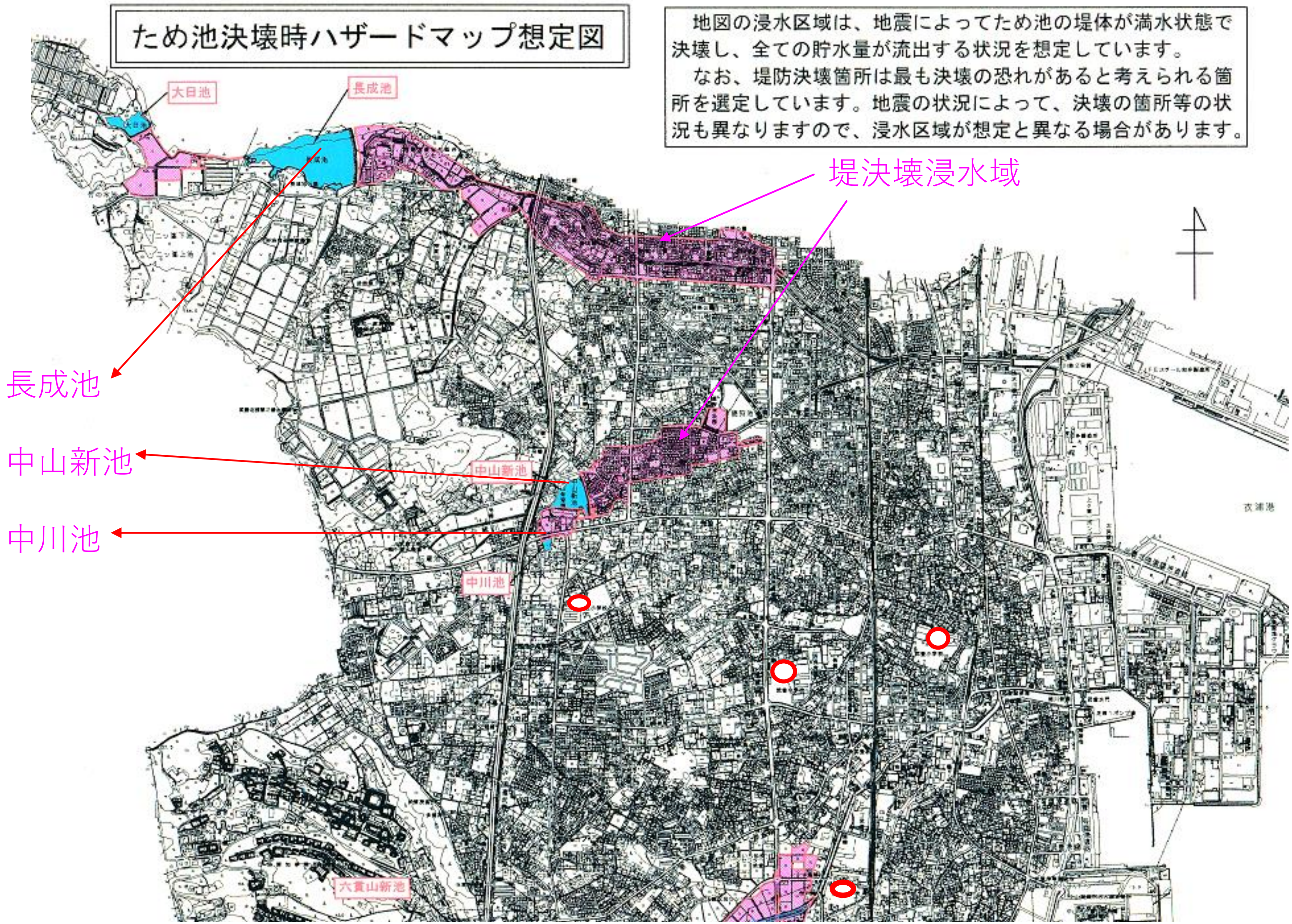
県管理河川:石川流域・1000年:1の浸水予想(想定最大規模)

課題の武豊町水害ハザードマップ



自分の家がグラデーション色内居住ですか・？

ため池決壊が起きたら・・



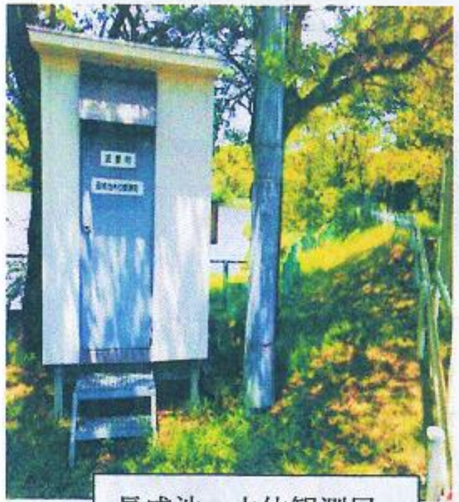
決壊情報はどこから発せられるか・・

課題のため池決壊想定

課題の石川本流の水位が高いとフラップ弁が閉じて、
支流の小川からは流れ込めない為支流が溢れる。

石川

石川水位観測局　堤防高　４．０２ｍ　　豊成橋水位観測局　出動の推移　２．７０ｍ



長成池　水位観測局

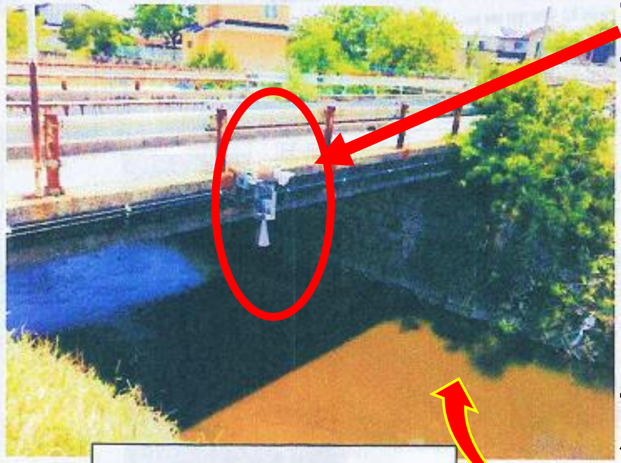
砂防河川と合流地点

豊成橋水位観測局

豊成三丁目　フラップ弁

豊成二丁目　フラップ弁

豊成一丁目　フラップ弁



石川水位観測局

河川水面計タイムリーに計測

石川橋当りまで干満の影響なのか、流れが止まっている。

新川には雑草が多く未改修区間が水流を妨げている。

高潮で閉鎖されると内水氾濫すると想定

課題は、大足区道仙田～忠白田～下田の二四七国道沿線は水が溜まり易い地形である。自然排水では高潮でフラップ弁が閉鎖され内水氾濫する。

大雨による災害

●浸水害

大雨等による地表水の増加に排水が追いつかず、用水路、下水溝などがあふれて氾濫したり、河川の増水や高潮によって排水が阻まれたりして、住宅や田畑が水につかる

田んぼの被害

側溝から噴き出す水

皆さんにお願いしたいこと！

・わが家の防災カルテで「わが家の防災点検をしよう～
・学校防災では、自宅と通学路を点検しましょう。

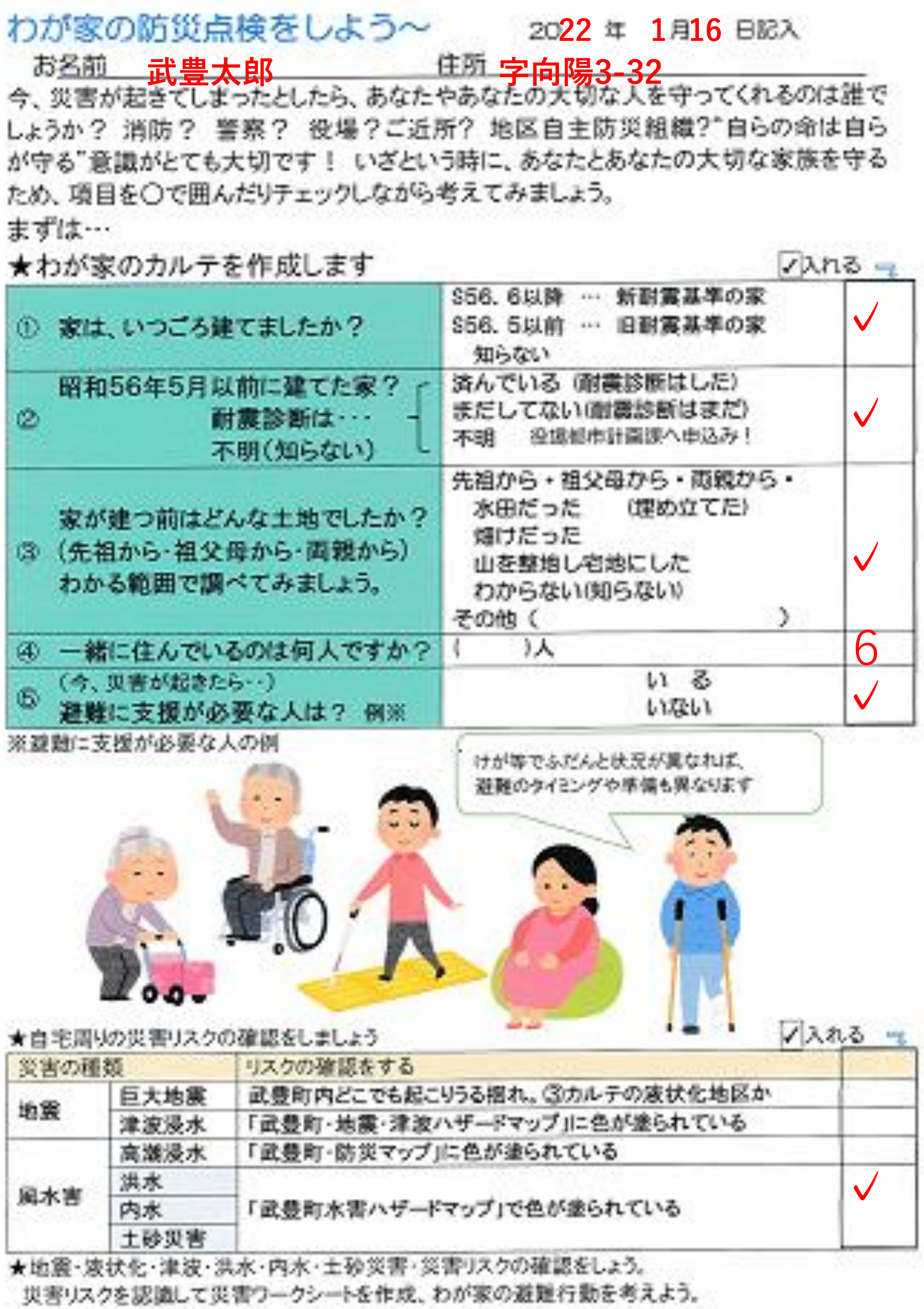
1.災害リスクの図上訓練「防災カルテ」の作成から考えて頂きます。
2.図上訓練では、対象地区の拡大地形図をみて、自宅を確認し認識します。
昨年全戸配布した「武豊町ﾊｻﾞｰﾄﾞﾏｯﾌﾟ」でも、浸水エリアを確認出来ますが、
拡大地形図で、自宅がグラデーション色内か否かを確認してください。

災害ワークシートで、自宅で安全か、避難行動が必要か検証します。

3.災害ワークシートの設問項目を読み上げながら✓(ﾁｪｯｸ)書込みしてください。
①ハザードマップの色付き外なら、水害では自宅で0Kです。(垂直避難で0K)
②色付き内なら、項目に従ってチェックを入れて避難行動を確認し決定します。

あなたの見聞きしている
周囲の災害を思い起こしてください

わが家のカルテを作成しよう



わが家の防災点検をしよう～

2022 年　1月16 日記入

お名前　武豊太郎　　住所　字向陽3-32

今、災害が起きてしまったとしたら、あなたやあなたの大切な人を守ってくれるのは誰でしょうか？ 消防？ 警察？ 役場？ご近所？ 地区自主防災組織？"自らの命は自らが守る"意識がとても大切です！ いざという時に、あなたとあなたの大切な家族を守るため、項目を○で囲んだりチェックしながら考えてみましょう。

まずは…

★わが家のカルテを作成します　☑入れる

① 家は、いつごろ建てましたか？	S56. 6以降 … 新耐震基準の家 S56. 5以前 … 旧耐震基準の家 知らない	✓
② 昭和56年5月以前に建てた家？ 耐震診断は・・・ 不明（知らない）	済んでいる（耐震診断はした） まだしてない（耐震診断はまだ） 不明　役場都市計画課へ申込み！	✓
③ 家が建つ前はどんな土地でしたか？（先祖から・祖父母から・両親から）わかる範囲で調べてみましょう。	先祖から・祖父母から・両親から・ 水田だった　（埋め立てた） 畑けだった 山を整地し宅地にした わからない（知らない） その他（　　）	✓
④ 一緒に住んでいるのは何人ですか？	（　　）人	6
⑤ （今、災害が起きたら・・） 避難に支援が必要な人は？ 例※	い　る いない	✓

※避難に支援が必要な人の例

けが等でふだんと状況が異なれば、
避難のタイミングや準備も異なります

★自宅周りの災害リスクの確認をしましょう　☑入れる

災害の種類		リスクの確認をする	
地震	巨大地震	武豊町内どこでも起こりうる揺れ。③カルテの液状化地区か	
	津波浸水	「武豊町・地震・津波ハザードマップ」に色が塗られている	
風水害	高潮浸水	「武豊町・防災マップ」に色が塗られている	
	洪水	「武豊町水害ハザードマップ」で色が塗られている	✓
	内水		
	土砂災害		

★地震・液状化・津波・洪水・内水・土砂災害・災害リスクの確認をしよう。
災害リスクを認識して災害ワークシートを作成、わが家の避難行動を考えよう。

自宅周りの！
災害リスクの
確認をしましょう

氏名　武豊太郎

２０２２年　○月　○日　記入　住所　小迎92-1

今、災害が起きたとしたら、あなたや・あなたの大切な人を守ってくれるのは・・誰でしょうか？
・消防？・警察？・役場？・ご近所?・自主防災組織?「自らの命は自らが守る」こうした防災意識が大切です！　いざ、という時にあなたとあなたの大切な家族を守るため、一緒に考えてみましょう。

まずは…　**以下の確認をして、防災ｶﾙﾃに整理して、ﾜｰｸｼｰﾄにしてみましょう。**

★わが家の**防災カルテ**で自宅周りの災害リスクを書き出します　○印でﾁｪｯｸ

①	今の住宅はいつ建てましたか？	Ｓ５６．６以降　…　新耐震基準 Ｓ５６．５以前　…　旧耐震基準 知らない
②	①でＳ５６．５以前　あるいは知らない（くらい古い）場合、耐震診断はお済みですか？	①済んでいる ②まだ申込みしてない！ ③耐震診断する予定はない。
③	家が建つ前はどんな土地でしたか？ ①先祖から・②祖父母から・③両親から わかる範囲で調べて認識しましょう。	田・池や川などがつく地名は水に由来する場所が多いといわれています 田・畑・山・池・海・埋め立て その他　（　　　）
④	一緒に住んでいる家族人数は？	6　人　（高齢の場合　　才）
⑤	（今、災害が起きたとしたら） 避難に時間が必要な人、 寝たきりなど　※要支援者は？	います　（車椅子　寝たきり　　） いない　（他:　　　　　）

※避難に時間がかかる人の例

わが家の防災点検をしよう～

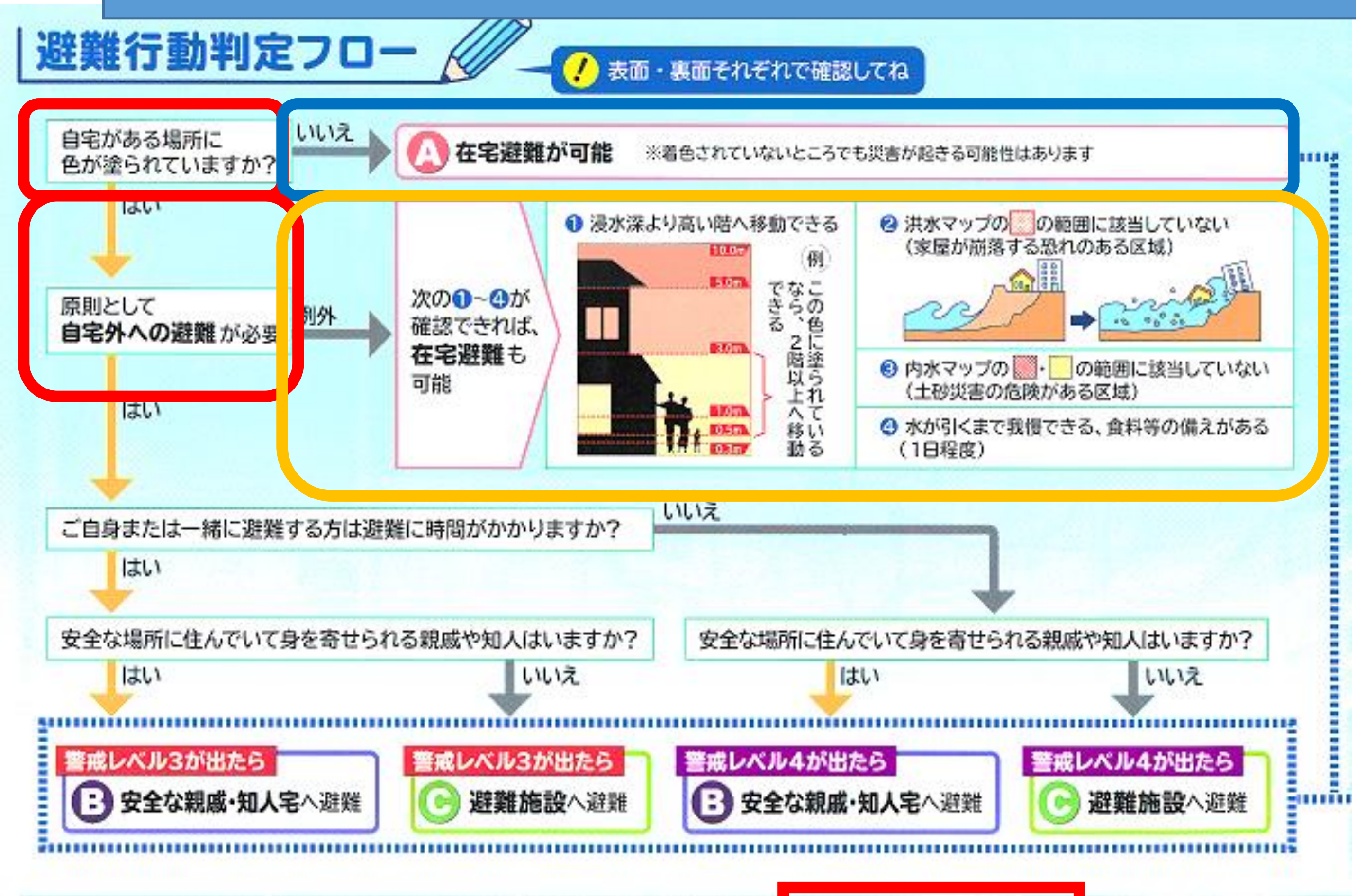
★自宅周りの災害リスクの確認をしましょう

災害の種類		リスクの確認をする	✔入れる
地震	巨大地震	武豊町内どこでも起こりうる揺れ。③カルテの液状化地区	✓
	津波浸水	「武豊町・地震・津波ハザードマップ」に色が塗られている	✓
風水害	高潮浸水	「武豊町・防災マップ」に色が塗られている	✓
	洪水	「武豊町水害ハザードマップ」でグラデーション色が塗られている	✓
	内水		✓
	土砂災害		

◇地震・液状化・津波・洪水・内水・土砂災害・災害リスクの確認をしよう。

災害リスクを認識して**災害ワークシートを作成**、わが家の避難行動を考えよう。

令和3年4月15日・全戸配布された武豊町ハザードマップの表紙です。



災害ワークシートで検証します。

◆上左図の避難行動判定フローを読み「はい・いいえ」で矢印に従って次の設問に進んでください。

◇災害時の避難は、コロナ禍対策として分散避難をしましょう。A在宅・B親戚・知人宅・C避難施設

避難先を選択して、避難路を2ルート以上平時に歩いて、災害リスクを認識して起きましょう。

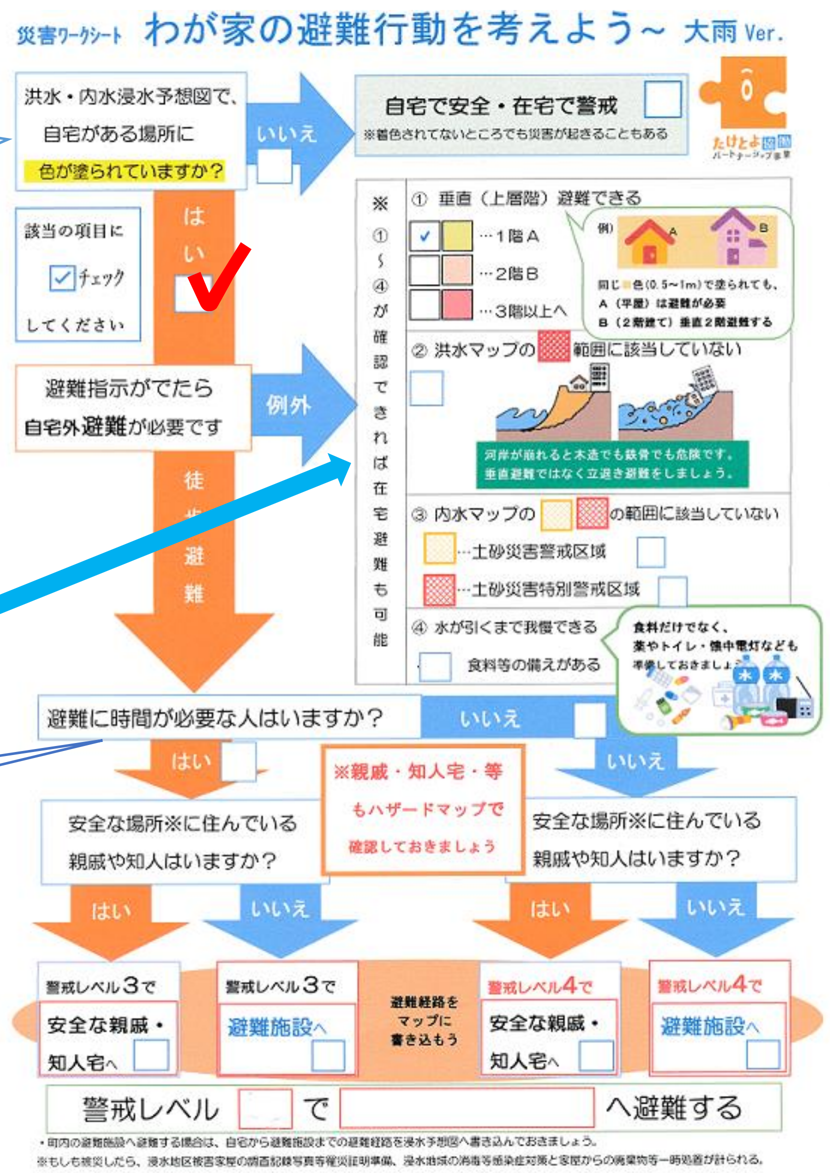
わが家の避難行動を考えよう～ 大雨ver. 作成する

①洪水・内水浸水予想図で、
自宅がある場所に
グラデーションで塗られていますか。

はい ・ いいえに✔を入れる

はいでも例外を確認します。

②避難するのに、時間が
必要な方はいますか?



例外の確認

①住宅は2階がある
マンションで3階以上

②自宅の周囲に盛土や
崖はない

③内水マップの浸水地区
に該当してない

④自宅に備蓄が有り
食料等の備えがある

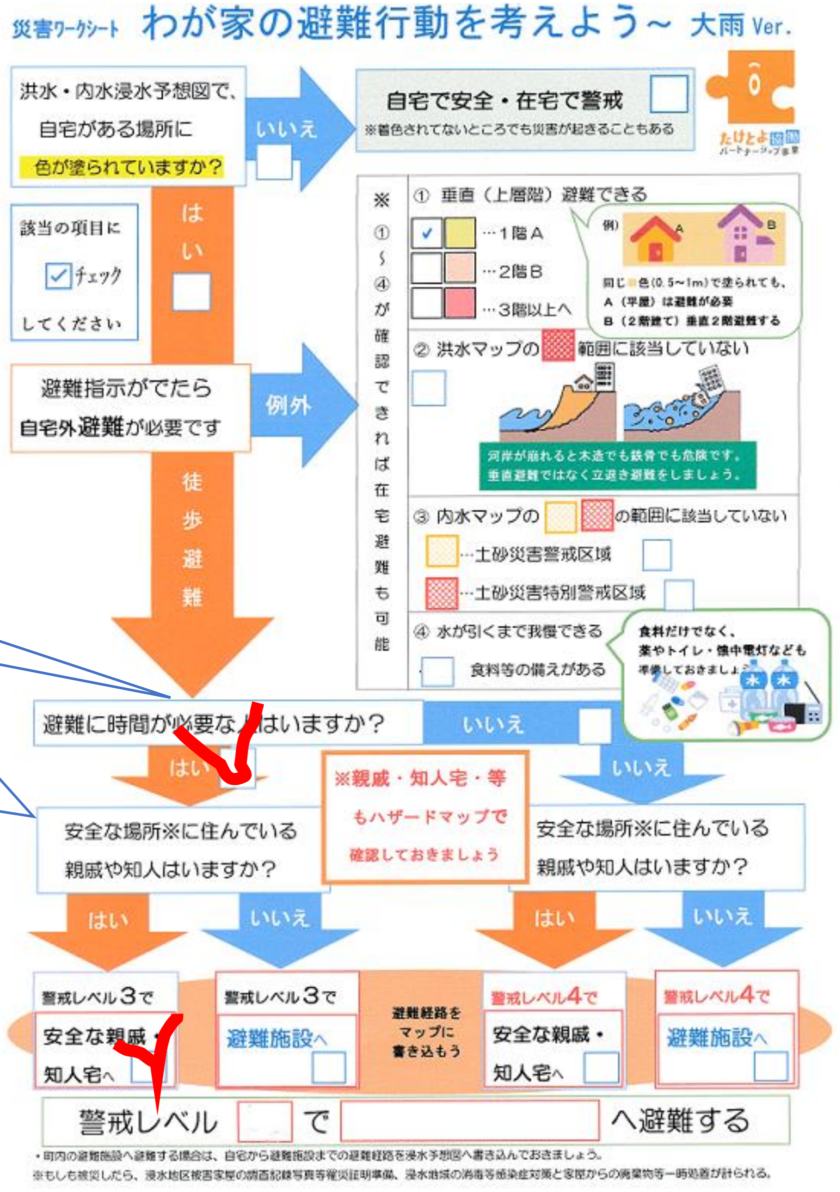
以上の確認が出来れば在宅避難
自宅で安全･在宅警戒にチェック

わが家の避難行動を考えよう～ 大雨ver.手順

原則・徒歩での避難をします・
避難に時間が必要な人はいますか？

寝たっきり・車椅子が必要
身体障がいのある方・妊婦
要支援の必要な方など‥

安全な場所の親戚・知人宅に
避難できる方‥
町の避難施設に避難する方

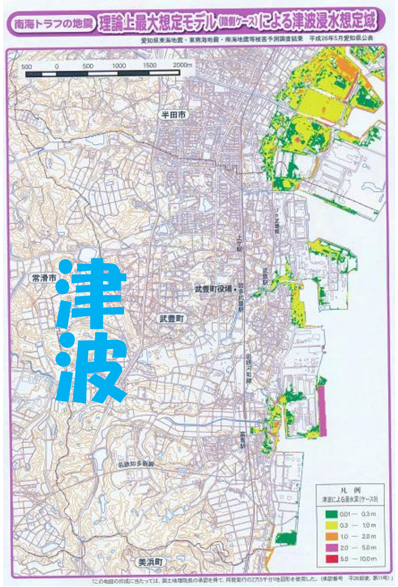


個別避難計画書　　災害リスクを地図とシートで整理して、取るべく行動を確認しましょう。

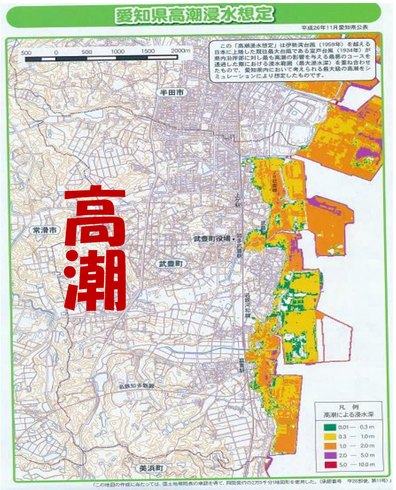
２０２１年　提案型協働事業　個別避難計画
武豊町・防災交通課・防災ボランティアの会

わが家の災害リスクを考えよう。　自宅周りを点検して災害リスクを顕在化する「自らの命は自ら守る」

武豊町地震津波ハザードマップ



武豊町防災マップ



わが家の防災点検をしよう～　　20　年　月　日記入

お名前　　　　　　　　住所

今、災害が起きてしまったとしたら、あなたやあなたの大切な人を守ってくれるのは誰でしょうか？ 消防？ 警察？ 役場？ご近所？ 地区自主防災組織？"自らの命は自らが守る"意識がとても大切です！ いざという時に、あなたとあなたの大切な家族を守るため、項目を〇で囲んだりチェックしながら考えてみましょう。

まずは…

★わが家のカルテを作成します　☑入れる

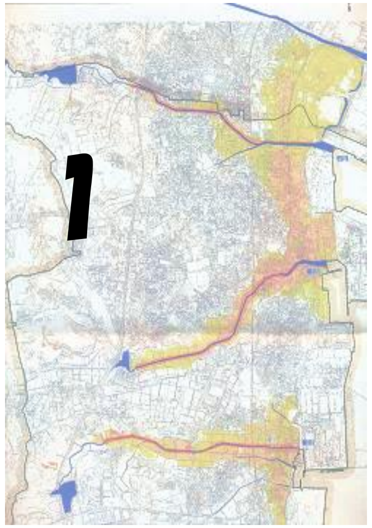
① 家は、いつごろ建てましたか？	S56. 6以降 … 新耐震基準の家 S56. 5以前 … 旧耐震基準の家 知らない	○
② 昭和56年5月以前に建てた家？ 耐震診断は･･･ 不明(知らない)	済んでいる（耐震診断はした） まだしてない(耐震診断はまだ) 不明　役場都市計画課へ申込み！	○
③ 家が建つ前はどんな土地でしたか？（先祖から･祖父母から･両親から）わかる範囲で調べてみましょう。	先祖から・祖父母から・両親から・ 水田だった　(埋め立てた) 畑けだった 山を整地し宅地にした わからない(知らない) その他（　　　　）	○
④ 一緒に住んでいるのは何人ですか？	（　　）人	6
⑤（今、災害が起きたら･･）避難に支援が必要な人は？ 例※	いる いない	○

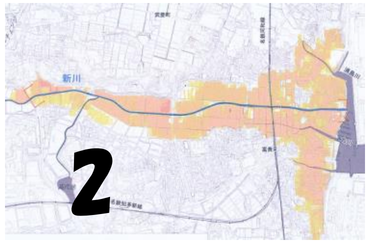
※避難に支援が必要な人の例

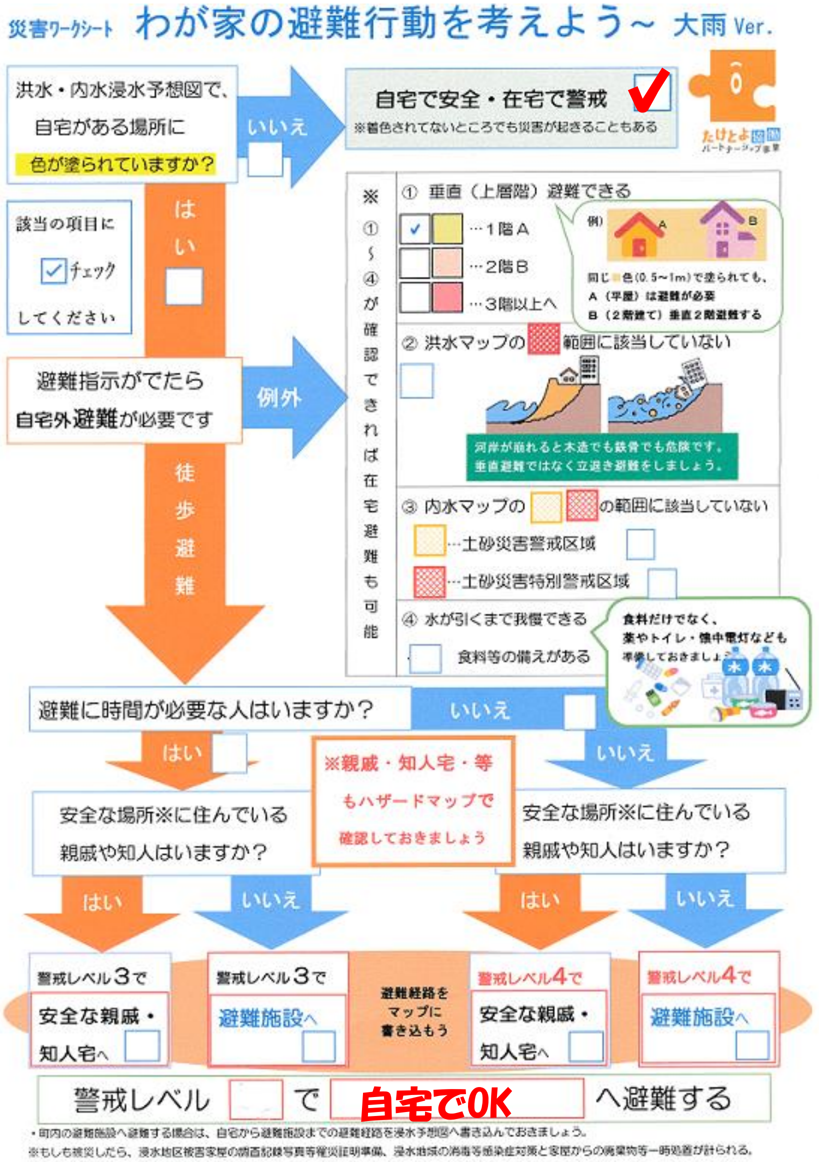
★自宅周りの災害リスクの確認をしましょう　☑入れる

災害の種類		リスクの確認をする	
地震	巨大地震	武豊町内どこでも起こりうる揺れ。③カルテの液状化地区か	○
	津波浸水	「武豊町･地震･津波ハザードマップ」に色が塗られている	○
	高潮浸水	「武豊町･防災マップ」に色が塗られている	
風水害	洪水	「武豊町水害ハザードマップ」で色が塗られている	
	内水		
	土砂災害		

★地震･液状化･津波･洪水･内水･土砂災害･災害リスクの確認をしよう。
災害リスクを認識して災害ワークシートを作成、わが家の避難行動を考えよう。







みなさんに
今日、
覚えて
ほしいこと
わが家は
・避難しない
・避難する
3つのこと！
1,2,3を知るみ

だいじょうぶ ?!

思い込みは危険です？
災害に備えて
家族で決めておきましょう。

1, いつ避難するか‥ レベル3　レベル4
2, どこへ避難するか‥ 親戚知人　町のどこの避難所
3, どうやって避難するか（歩いて・早めに！）
・どこを通るか(セカンドベスト・次善の選択)

ワークシートに記入して避難タイムラインを認識する
避難レベル3で高齢者等避難開始する‥
避難レベル4で避難指示です。

わが家の災害リスクを考える・本計画取組み手順・・

1.地域防災訓練で区民を集め避難行動として具現化する。
2.地域団体に呼掛け活動の機会に避難行動の周知をする。
3.学校防災(中学校)で調整し、継続的に水害避難行動を普及する。

・水害・土砂災害:避難行動ワークシートでの点検と図上訓練する

(防災マップから避難行動判定フローで意思決定する)

判　定　：防災ﾏｯﾌﾟに色がついていない地区であるか？　水害避難しない
　　　　：防災ﾏｯﾌﾟに色がついている？　*色の濃淡で浸水高認識する。
取　組　：①浸水高で・「自宅2階か、避難(・知人親戚・指定先)」か？ 図上訓練で決める
②避難道路の危険箇所や浸水もチェック？　町内地域内防災訓練での点検
③避難先までの必要な時間？ 日頃の平時に歩いてみる
④避難先はセカンドベスト(次善)の分散避難先も調べる？ わが家の防災会議
⑤避難路について？　2ルート選択して把握している